

趣意書

関係者の皆様

「実験医学的アプローチによるスポーツ医学の展開」

スポーツ医学は、アスリートの育成のみならず長寿社会において多くの健康人を対象として発展が期待されてきました。特に運動とともに服用する健康食品や関連機器にその効果に注目が集まっています。しかし、従来のスポーツ医学では、ヒトを対象とするため、疾病を抱えた高齢者や実験的負荷を伴う試験は企業の治験的要素が加味され倦厭されてきました。私どもは、新たなスポーツ医学を展開すべく、医学部ならではの実験医学的アプローチでその前段階となる科学的実験データ収集を臨床のデータをもとに構築する非臨床・臨床一体型研究を進めてきています。実験医学とは、単に実験動物を用いる実験ではなく、高齢者や疾患を抱えた患者背景を十分踏まえて、その検証対象物に合わせ、小動物、大型動物、そしてヒトで行う研究手法です。

この度、慶應義塾大学 医学部スポーツ医学総合センター（教授 佐藤和毅）では、塾内の本方面の研究者と運動とともに服用する健康食品や関連機器の効果を実験医学的手法で研究を進めることとしました。本研究は、関連企業様との共同研究契約のもとコンソーシアムを組み3-5年計画で行う予定です。参加を願う企業には、御社の運動とともに服用する健康食品や関連機器の効果の検証の共同研究費（一口年500万円程度）をお願いしますが、本コンソーシアムメンバーが実験医学的検証を行いその成果を科学論文誌に投稿いたします。

下記の現在遂行中の実例を2-3紹介いたしますが、どうぞ本コンソーシアムの趣旨をご理解いただきご参入いただきたく思います。

2020年11月

慶應義塾大学 医学部スポーツ医学総合センター 講師 勝俣良紀

お問い合わせ先：

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

TEA：03-3353-1211 (内線62183)

e-mail: goodcentury21@keio.jp

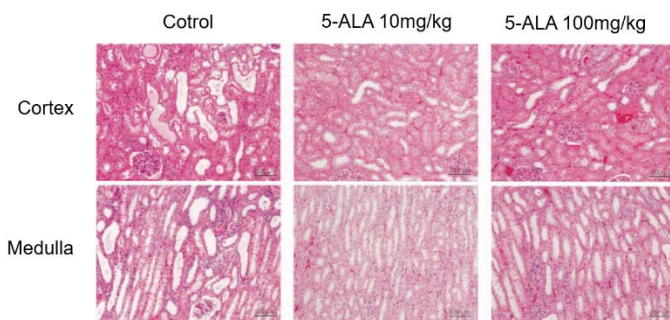
ヒトでの検証

運動時の空気感染防止のための層流換気システム (日本医化器械様との共同研究)



ブタでの検証

5-ALA の虚血・再灌流障害防止効果 (ネオファーマ様との共同研究)



5-ALA で腎臓の虚血再灌流障害が抑えられている。

ラットでの検証

水素ガスの高血圧、ストレス軽減効果 (ドクターズマン様との共同研究)

